

学級通信 カラフル

和光中学校
1年夏休み号
R6. 07. 18



～ 中学校で初めての通知表

評価とどう向き合えばいいのだろうか？ ～

【1年生の皆さんへ】

あっという間の一学期でしたね。初めての中学校生活、授業、屋島集団宿泊学習など振り返ってみてどうでしょう。私としては、みんなの前向きなエネルギーから毎日元気をもらっています。夏休みでしっかりとリフレッシュし、2学期への活力を蓄えてほしいと思っています。よい夏休みを！

【保護者の皆様へ】

今回の懇談会では、中学生になり初めての通知表を渡します。先日行った「心の元気度チェック」の「周りが自分をどう思っているか気になる」という項目において、およそ2/3の生徒が「気になっている」と答えていることから、「自分がどう評価されているかを気にしている人が多い」ことが分かりました。

しかし、おそらく多くの生徒さんは、これから否応なく「テスト・受験・就職試験・職場」などの場面で評価に直面することと思います。このような評価に対して、どう向き合えばいいのでしょうか。

文科省は通知表の目的を「児童生徒の学習状況について保護者に対して伝えるもの」としています。各教科、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点を総合的に評価し、5段階評価で評価が表されます。合わせて「行動の記録」や「所見」等において、学校生活の様子が評価されています。（懇談会の別紙を参照してください。）このように、通知表では学習について「何を、どのように評価されているのか」が示されています。

子どもたちが学校から社会へ飛び立ったときに「何を、どのように評価されるのだろうか？」仕事という観点到に絞れば「年数・能力・成果・人間性」等々、評価される項目が多岐にわたりそうです。さらに、厚労省のガイドラインによれば会社の人事評価については基本的に非開示だそうです。つまり、「評価されることは増える」にもかかわらず、「何をどのように評価されているのか」に分かりにくくなるということが言えそうです。

そう考えると、これからの社会では「自分を客観的に評価する力」「評価をもとに成長しようとする反発力」が求められているのかもしれません。

生徒の皆さんが自分を知る1つの手段として「通知表」を捉え、これからの自分と向き合えるように希望を込めて通知表を配布させていただきます。

学年よりお知らせ

① 夏季休業中の登校日について（**体操服の登下校**です！）

日時：**8月22日（木） 8:00 登校完了**

出欠確認・宿題の提出 ⇒ 体育館へ

9:00 下校

持ち物：筆記用具、提出物、コスモス

② 夏季休業中の注意

今夏、全国的に平均気温より暑くなると予想されています。

登下校、部活動、ご家庭でも特に熱中症に気をつけましょう。